

2011—2012 ガバナー月信

# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

10



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

国際ロータリー第2510地区  
2011～2012年度 ガバナー 熊澤隆樹

〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル7F  
TEL (011)207-2510 FAX (011)207-2512  
e-mail : rid2510@nifty.com



## 2011-2012年度国際ロータリーテーマ

# 「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」

Reach Within to Embrace Humanity



## 国際ロータリー第2510地区2011-2012年度 地区目標

- I ロータリーの活動を担う新しい会員を増やすこと
- II クラブは(全会員参加型の)新しい奉仕活動を年度内に一つ行うこと
- III まわりの人にロータリーを巧みに語り伝えること

## CONTENTS | 目次

ガバナーメッセージ	1
職業月間に寄せて	2
米山月間に寄せて	3
米山月間に因んで	4
福島、放射線測定器贈呈式報告	5
公式訪問報告	6
2013-14 RI 会長について / ガバナーエレクト事務所開設のお知らせ	10
新会員のご紹介 / 米山寄付、ロータリー財団寄付 / ガバナー・ノミニー候補者推薦のお願い	11
バンコクの国際大会に皆で行こう! / 文庫通信	12
地区カレンダー (10月・11月)	13
出席率・会員数	14



## ロータリーの根幹をなす職業奉仕から生まれた 米山、ロータリー財団という果実

国際ロータリー第2510地区

2011-2012年度 ガバナー **熊澤隆樹** (小樽RC)

私の公式訪問も地区大会までに72クラブ中4分の3を終えるまで進んでおります。訪問の時の各クラブ役員のご協力に感謝致しております。ご訪問させて戴いたクラブはどこもそれまで築かれてこられたクラブの伝統を守られ、堅実な奉仕活動を続けられていることに敬意を表します。

ロータリーを一本の樹に喩えてロータリーの職業奉仕の重要性を話されることがあります。クラブ奉仕という「根」から吸収された「水」と「栄養」はロータリーの根幹といわれる職業奉仕の「幹」に入り、「幹」の中にある「奉仕の理想」という導管を通して「社会奉仕」、「国際奉仕」、「新世代奉仕」という枝や葉に届き、そして「ロータリー財団」という「花」を咲かせます。そして多くの「実」を結びます。ですから根幹をなす職業奉仕の重要性がこの話からよく理解できると思います。

職業奉仕を「内なる職業奉仕」と「他者への職業」と二つに分けて話されることがあります。前者はロータリアン自らの職業倫理を高めることでその目的を達し、後者は他者への職業奉仕として自己の経験を進んで社会に還元することです。私は、RI長期計画の第3の柱とした「公共イメージの認知度の向上」に「職業奉仕を強調する」ことが入っていることに注目しています。

ロータリーのクラブ例会は、自分たちのクラブの中にどんな職業の方がいるか互いに認識する場でもあります。クラブ会員は本当に信頼できる仲間なのです。その胸につけているバッジは、私は信用してよいですというメッセージを出しており、それはこれまで永年培ってくれた先輩の努力の賜物であります。それは「超我の奉仕」、「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」を奉仕の実践哲学とし、なお実践行動には「四つのテスト」を行ってきた信頼によるものでもあります。

話は変わりますが、ご存知の通り「(財)ロータリー米山記念奨学会」は、勉学、研究を志して日本に在留している外国人留学生に対し国際理解・平和と親善を深めるために、全日本のロータリアンの寄付金を財源として奨学金を支給、援助する民間最大の奨学団体です。この奨学金の特徴は奨学生に対するカウンセリング（世話クラブ及びカウンセラー制度）その他留学の目的を達成するための色々な補助を行っております。当第2510地区では今年度17名の奨学生に支給しておりますが、地区個人寄付額について1万6,000円（昨年度は1万4,000円）をお願いしたいと思っております。

ポール・ハリスが生前からスタートさせたロータリー財団は没後大きな発展を遂げましたが、最初の目的である教育支援の制度が、今や様変わりする中、日本の米山記念奨学会はその主旨をしっかりと守っています。未来のために大切な教育を世界に発信続けましょう。



## 職業奉仕月間に寄せて

# 「ロータリーの綱領の実践を望む」

地区職業奉仕委員会

委員長 **山本 雅 昭** (苫小牧北RC)

今月は職業奉仕月間であります。つまり、みなさんに職業奉仕はどうゆうものかを、一般的に知ってもらおう月ということです。この行事は日本のある地区で始まり、それがたちまち日本全地区に及び、RIが真似てロータリーの公式行事となったものです。

職業奉仕とは一体どうゆう事を言うのでしょうか。その根拠は「ロータリーの綱領 (Object of Rotary)」に書いてあります。英文訳では、綱領ではなく、目的と訳さなければならないと思いますが、つまりここでは、ロータリーの目的は何かという事が書かれており、その意味で読めば簡単で読み易いと思います。その綱領の第二番目に、職業奉仕の目的が表記されておりますが、「事業及び専門職務の道德水準を高めること」「あらゆる有用な職業は尊重されるべきであるという認識を深めること」「そしてロータリアン各自が、その職業を通じて社会に奉仕するために、その職業を品位あらしめること」と書いてあります。分かりにくいですが、その言おうとしていることは理解できると思います。その要点は、第一番目には有用な職業は尊重されるべきでありその認識を深めること、第二番目は自分の職業の道德的水準を高めること、第三番目はその職業の品位を高めて社会に奉仕をしよう、というこの三つが職業奉仕のもとになっております。

しかし、もう一つ足りないと思うのは、**経営努力をしなさい**とは少しも書いてありません。やはり何とんでも自分の職業を一生懸命やらないで、ただ誇りだけをもっていても商売は上がったりになり、奉仕などできる訳がありません。商売があつてロータリーがある訳で、ロータリーがあつて商売が成り立つものでもありません。自分の職業を一生懸命やって、ロータリーは片手間でも良いと思います。だからこの綱領には書いてはませんが経営の努力をしなければならないということです。

お釈迦様が入滅される時、弟子たちに最後に教えられたことは、「弟子たちよ、無常の世の中であるから、常に精進努力せよ」との一言であったといひます。仏教は努力主義の宗教ともいわれ、日本人が勤勉で努力型なのは、この仏教の影響に拠るものではないかと考えられます。その意味でも、まず自分の仕事に努力すること、道德水準を高めること、それで仕事を通じて世の中に奉仕すること、これだけのことです。

しかし、この職業奉仕の意味も、知識として知っているだけでは、何の役にも立ちません。これをよく消化し実践してみて初めて効果を発揮するものだということを、よく悟っていただきたいと思います。

ロータリー・クラブが他の団体と違うのは基本概念・基本哲学として職業奉仕という概念を取り入れていることであり、その中で基本となるのがロータリーの綱領であり、そこから内的及び外的な奉仕の理想が進展してきた唯一の団体であることを心に留めていただければと思います。



# ロータリー米山記念奨学事業に ご支援ご協力をお願いいたします

地区米山記念奨学委員会

委員長 **黒澤勝昭** (札幌南RC)

日頃、(財)ロータリー米山記念奨学会にご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。

(財)ロータリー米山記念奨学会は、勉学または研究のために来日し、わが国の正規の学校または研究機関に在籍する外国人留学生に対して奨学金を支給し、彼らの留学の目的を支援するとともに、ロータリーの理想とする、国際理解と親善に寄与することを目的としています。

(財)ロータリー米山記念奨学会板橋敏雄理事長から、今年度の寄附金は、奨学生800人分の奨学金として14億5千万円を達成することとし、下記のとおり、ロータリアン各位に寄附の増進をお願いする旨の依頼がありました。

([http://www.rotary-yoneyama.or.jp/news/2011/detail\\_426.html](http://www.rotary-yoneyama.or.jp/news/2011/detail_426.html) 参照)

## 財団法人ロータリー米山記念奨学会理事会緊急決議 (2011年6月3日)

財団法人ロータリー米山記念奨学会理事会は、日本のロータリーが世界に誇る奨学事業であり、民間最大の奨学生支援を続けて参りました。しかし、寄付金の低迷により年間800名の奨学生を維持することが難しい状況となっており、緊急の寄付推進が必要となっております。

ガバナー各位におかれましては、一人当たりの普通寄付金と特別寄付金をそれぞれご提示頂くようお願い申し上げます。なお、奨学生800名を維持するためには14億5千万円の事業費が必要となりますので、一人当たりの平均寄付額は約1万6千円となります。

本日開催の理事会(理事35名中出席者32名)で、上記が決議されました。

この決議の主旨をご理解頂き、皆様の変わらぬご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

以上

2010-2011年度第2510地区の寄附実績の状況は表1のとおりです。普通寄附額の平均単価は微増し、特別寄附額の平均単価は減少しました。個人平均寄附額は**10,047円**で912円の減少となりました。全地区の個人平均寄附額は**14,600円**となっております。今後、地区(72クラブ)の一人当たりの寄附金目標額、普通寄附金年4,000円、特別寄附金年12,000円合計**16,000円**を目指して努力したいと思いますので、地区ロータリアン各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

【表1：寄附実績】

年 度	普通寄附額 平均 @	特別寄附額 平均 @	個人平均 寄 附 額	会 員 数 (1.1)	普通寄附額	特別寄附額	寄附金合計
2010-2011	3,240	6,807	<b>10,047</b>	2,665	8,635,200	18,141,207	<b>26,776,407</b>
2009-2010	3,199	7,760	<b>10,959</b>	2,747	8,787,600	21,317,109	<b>30,104,709</b>
2008-2009	3,253	7,460	<b>10,712</b>	2,825	9,189,400	21,074,168	<b>30,263,568</b>
2007-2008	3,242	7,777	<b>11,018</b>	2,913	9,443,895	22,653,101	<b>32,096,996</b>
2006-2007	3,257	8,141	<b>11,398</b>	2,969	9,669,900	24,169,551	<b>33,839,451</b>

【表2：地区奨学生数の変遷】

米山奨学生 地区採用数	2011学年	2010学年	2009学年	2008学年	2007学年	2006学年	2005学年
	17	17	18	19	18	17	16





米山月間に因んで

## 「米山学友会（北海道）の歩み」

地区米山学友委員会

委員長 大石 春雄（札幌はまなすRC）

私が地区米山学友委員長をお引き受けし、はや3年目を迎えます。

米山学友委員会は、米山学友会（北海道）の補佐をする目的で地区の委員会として誕生いたしました。地区組織図を調べると、小林博ガバナー（2002～2003）年度の時だと思えます。

初代委員長は、見延庄三郎氏（小樽南RC）であり、2代目米谷龍三氏（札幌東RC）、3代目村上淳氏（札幌東RC）そして私と続いてきております。

米山学友会の歴史はといいますと、1998～1999年度ガバナーでありました伊藤長英氏（現（財）ロータリー米山記念奨学会理事）の年度12月に設立され、初代会長は、当時北海道大学教育学研究院教授の陳 省仁氏でありました。

現在の米山学友会役員は、「会長 陳 省仁氏（台湾）・副会長 汪 志平氏（中国）・副会長 黄倉 真恵氏（中国）・会計 鹿 美麗氏（中国）・幹事 陶 恵栄氏（中国）・幹事 李 英愛氏（韓国）・幹事 李 炯直氏（韓国）」の7名で運営しており、毎年11月に総会、5～6月に家族懇親会を行っております。どちらの行事にも米山奨学生及びロータリアンにも参加して頂き、盛大に行っております。北海道の米山学友は、約100名在籍しておりますが、出席者が少なく頭を悩ませているのが現状です。

今年6月に開催した家族懇親会には財団学友会にも声をかけ、学友会会長の梶川裕史様始め、5名の方に出席して頂きました。両学友の皆様の、ロータリーのおかげで学ぶことが出来非常に感謝しているとの言葉を聞かたび、素晴らしいプログラムであり、このプログラムにロータリアンとして関わることが出来たことに感謝の気持ちでいっぱいです。

今後この両学友が更に絆を深め、ロータリアンとなる日を夢見ながら、後1年を有意義に活動する所存であります。米山学友会（北海道）の益々の発展を祈念しますと同時に、各ロータリアンの益々のご活躍を祈念してやみません。





## RID2530 (福島) への 「放射線測定器」贈呈式報告

地区大震災救援奉仕プロジェクト委員会

副委員長 堀江和美 (砂川RC)

被災地のニーズを把握するため、2011年6月10日(金)に行った福島県相馬市視察を通して、「放射線測定器」を寄贈し、使用していただくことは、「見えない恐怖」の放射線に対しての被爆量制御はもちろんのこと、心のケアに貢献できるものと強く感じ、RID2530(福島)、RID3340(タイ王国)と当地区で、ロータリー財団のマッチング・グラント(MG)による「放射線測定器寄贈」プロジェクトを立ち上げ、異例の速さの承認をいただき、この度、2011年8月29日(月)に、福島県の須賀川ぼたんRC、郡山西RCの保育所・幼稚園等で贈呈式が行われました。(＜7つのクラブと地区による合同奉仕プロジェクト＞と呼称)



ラティーマ女史 タイ王国の子ども達の絵とメッセージを贈呈

参加メンバーは、当地区から、熊澤ガバナー、久保田直前地区代表幹事、高橋札幌北RC会長、竹原札幌北RC直前会長、

佐々木札幌北RC会員、若原札幌東RC国際奉仕委員長、出村財団委員、堀江の8名、RID2530(福島)から、根本ガバナーを含め15名、そして、タイ王国からラティーマ女史(ノンカイRC)を含め3名です。

贈呈品として、原子力発電所、核燃料や核成分施設、核廃棄物処理施設、放射線源管理、核医学、環境モニタリング組織向けに特別に設計された商品名「DoseRAE 2」の測定器120台(説明書は和訳、ストラップ付)と、タイ王国の子ども達の絵とメッセージが用意されました。



測定器

贈呈は1)郡山市大成保育所、2)郡山市ニコニコ子供館、3)福島県郡山養護学校、4)特別養護老人ホーム「愛寿園」の4つの会場で行なわれました。

郡山市大成保育所の園児や福島県郡山養護学校の児童達の元気な様子に安心しましたが、これからも「見えない恐怖」は続くのだという思いは強く、少しでも「放射線測定器」がお役に立てればと感じたところです。そして、歓迎していただいた園児・児童の姿を通して、目をウルウルさせながら、「元気をもらったのは私達だ!」と参加者全員の心に刻まれました。



郡山市ニコニコ子供館での贈呈式

最後に、言い尽くせないほどお世話になった関係者各位に心から感謝申し上げます。



## 公式訪問報告

### 松前ロータリークラブ……7月22日(金)

午前中の函館五稜郭ロータリークラブの公式訪問を終え、すぐに松前に向いました。約2時間半の車の旅ではありましたが、ガバナーより貴重な話をお聞きし、あっという間の時間でした。7月22日金曜日、午後4時30分頃クラブ幹事である西村さんの職場に着き、今までの松前ロータリークラブの歴史を伺い、それから例会場でもある保坂会長が住職を務めている華遊山龍雲院での会長・幹事懇談会、クラブアッセンブリー、例会をまとめて行うような状況ではありましたが、会員数3名のクラブで頑張っている姿にはただただ頭が下がる思いも致します。



©森末史蹟研究会

その後、数年前に松前ロータリークラブが建立したロシア艦隊艦長ゴローニン幽閉の地の記念碑を見せて戴き感慨を深く致しました。

函館の宿に着いたのは、もう午後10時になろうかという時間でした。ともかく第10・11グループ、5泊6日、7クラブの訪問は無事終了致しました。

次回、8月の第10・11グループ公式訪問第2弾をお待ち申し上げております。

(記：能戸 彰ガバナー補佐)

### 長沼ロータリークラブ……7月25日(月)

7月25日、熊澤ガバナーをはじめ、大坂ガバナー補佐、井上地区幹事にご訪問をいただきました。大変暑い日でしたが、熊澤ガバナーの熱意ある御指導に改めて感謝申し上げます。協議会では東日本大震災義援金に関する報告や、WCSの積極的利用に関する提案を頂き、我々といたしましてもロータリーの活動内容を再確認する良き機会となりました。



2011/07/25 16:31

また、昨年お越しいただいた当クラブの「国際交流フェスティバル」に付きましても、継続することの大切さや、より良いイベントへ改善するための挑戦の必要性に関し、感想と共に多くのアドバイスをいただきました。

また、当日は数日前にオーストラリアから帰国した交換留学生の三輪拓渡君の帰国報告もあり、1年間という期間での彼の成長を感じられる例会でありました。本年度に20周年を迎える長沼RCですが、これからも自らの倫理観を大切にし既製のものととらわれない視点をもって、奉仕活動に取り組んでいこうと思っております。

### 江別西ロータリークラブ……7月26日(火)

ガバナー公式訪問は、熊澤ガバナー、長田ガバナー補佐に出席をいただき10時より会長・幹事会が行われ、白旗会長より当クラブの近況を報告しガバナーからは東日本大震災への現状、これからの取り組みを聞きました。

11時よりクラブ協議会を開催し当クラブ各委員より活動計画を報告し、ガバナーより講評と指導をいただきました。午後12時30分よりの例会で熊澤ガバナーの講話をいただき、RIテーマに基づき笑いを交えながら説明をいただきました。

その中でRI2510地区目標の「会員を増やす、全会員参加型活動を行う、ロータリーを巧みに伝える」を力強く聞きました。

また最後に熊澤ガバナーより「家庭の平和はハイの言葉で成り立つ」の名言もいただきました。

熊澤ガバナーには多忙の中をご訪問いただきまして心からお礼を申し上げます。





栗沢ロータリークラブ……7月27日(水)

7月27日(水)熊澤ガバナーが伊藤地区幹事と長田第3グループガバナー補佐と共に当クラブをご訪問下さいました。私どもが考えていた到着予定時間よりもかなり早いご到着で驚きましたが、10時から会長、会長エレクト、幹事での懇談会はクラブの現況等を終始和やかな中で談笑されました。

11時からのクラブ協議会は、各委員長より年間活動方針と活動計画を報告説明の後、熊澤ガバナーから今後の活動に活かされる適切なコメントを戴きました。

また、12時10分からの例会にも参加して戴き、RIテーマ「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」は、奉仕の実践に最も重要であることを強調され、地区強調事項や地区目標、RI長期計画等を分かりやすくお話をして戴きました。

最後に参加者全員で公式訪問記念写真におさまり、公式訪問が無事終了致しました。熊澤ガバナーには当クラブ訪問に感謝申し上げます。



美唄ロータリークラブ……7月28日(木)

午前10時より熊澤ガバナー、長田ガバナー補佐をお迎えして、大竹会長・坂東エレクト・紺野幹事出席の下、懇談会が終始和やかな中で開催されました。続いて11時より松倉地区幹事も交え、役員・理事・各委員長、新会員が出席の下、クラブ協議会が開催され、ガバナーより各委員会にアドバイスを頂いたことで活動方針が更に明確になりました。

記念写真撮影後の第1855回例会では、ガバナーからRIテーマに関して卓話を頂戴しました。ご自身の体験談なども交え、大変分かりやすい言葉でのお話に、今年度の方針や心構え、考え方について、会員一同の意識統一がより強固になりました。

午後1時15分、終始和やかな雰囲気の中にも内容の濃い、大変有意義な例会が終了いたしました。



札幌あけぼのロータリークラブ……7月29日(金)

去る7月29日(金)札幌あけぼのRCのガバナー公式訪問が、熊澤隆樹ガバナー、石谷邦彦ガバナー補佐(第4G)を例会場のある石屋製菓「白い恋人パーク」にお迎えして開催されました。当館には個室がないため、1階ショップ横の広々としたカフェの一角で、10時より会長・幹事会を開催。静かな場所と違い観光客の行き交うその会場には、ガバナーも少し驚かれた様子でした。本当に恐縮しております。その後、会場を時計塔地下の例会場に移し、11時よりクラブ協議会が行われました。各委員長の報告を一人一人真剣にお聴き戴き、それぞれにご講評を述べて戴いたことが、とても印象的でした。12時30分から例会が始まり、ガバナーよりRIテーマやご自分のお考えをお話しされ、ガバナーのロータリーに対する強い熱意を感じさせて戴いた公式訪問でした。





蘭越ロータリークラブ……8月1日(月)

8月1日当クラブに公式訪問を戴きました。10時より金子会長、新見会長エレクト、志比川幹事、谷内ガバナー補佐を交えて熊澤ガバナーとの懇談会。11時からのクラブ協議会では今年度の活動方針を各委員長より発表を行いました。その中で熊澤ガバナーよりCLPのお話がありましたが、金子会長より当クラブは人数も少なく、まさしくCLPそのものであるので特に取り組みを考えていない旨を伝えました。

また今回、当クラブでは社会奉仕の一貫として甚大な東日本大震災に遭われた岩手県大槌町へ炊き出しの支援を5月21日から23日の2泊3日の日程で蘭越町民一行26名の中にロータリアン3名が出席。2回目、7月17日から19日にかけて支援物資も無事に届けることが出来、地域の方々に大変感謝され帰路に着きました。

熊澤ガバナーより大変良い社会奉仕をされたと言われました。12時30分より通常例会が始まり谷内ガバナー補佐より熊澤ガバナーのご紹介があり、熊澤ガバナーより講話を戴き、盛会のうちに無事例会を終了しました。



札幌はまなすロータリークラブ……8月9日(火)

8月9日(火)熊澤隆樹ガバナーと石谷ガバナー補佐をお迎えして、午前10時より会長・幹事会、11時よりクラブ協議会、12時30分より例会(ガバナー公式訪問)を開催いたしました。

会長・幹事会では当クラブは、フィリピンのジャロ、イロイロ市ロータリークラブと昨年友好クラブ提携し、昨年度、本年度、来年度の3ヵ年をかけてイロイロRCに対し日本の農業技術支援を行うことに取り組んでいる旨説明しました。本件に対しガバナーから良好な評価をいただき、国際奉仕委員会の活躍に期待するとともに農業技術支援内容についてWCSプログラムクラブ内協議の推進、申請事務に関しアドバイスも受けました。

また、当クラブにおいて急遽、震災に伴う留学生の受け入れを実施する旨報告をし、積極的な行動力のあるクラブである旨の高い評価をいただきました。

クラブ協議会では当クラブの現況と活動計画について説明をさせていただきました。熊澤ガバナーから、各クラブの活動にはクラブ奉仕委員会が、ロータリーの活動には各ロータリークラブの自主的な活動が重要であることや、米山記念奨学会の活動が大きな成果をあげていることなどをわかりやすくご説明いただきました。

また、例会でも「2011~2012年度 テーマ」をベースに、ロータリー活動における広報の重要性、RI会長の考えを分かりやすく丁寧にお聞かせいただきました。

アットホームな雰囲気の中で過ごすことのできた大変実り多い公式訪問でした。



倶知安ロータリークラブ……8月10日(水)

熊澤ガバナーより、今年度地区目標「会員増強」及び倶知安RCのCLPの継続推進、クラブの活性化について、またRIの長期計画を理解して、これに沿った形での活動を推進すること、等のご指導を頂きました。

当クラブとしては、地区の第2目標、「全会員参加型の新しい活動」について、五大奉仕に加わった新世代委員会を中心に、活動計画を立てるべく現在模索している旨をお伝え致しました。

また、交換留学生の受け入れについては、前年度よりその体制を思案中、当町にある二つの高校の教師たちと鋭意協議しているところです。

最後に、ガバナーから、小樽で行われる地区大会基調講演講師の藤原正彦氏のお話の中に、当クラブの活動に示唆を受けられるべきものがあるであろうとのおすすめを頂き、私たちクラブとしても、地区大会に多数の参加を募っているところであります。



小樽銭函ロータリークラブ……8月11日(木)

8月11日、当クラブ例会場に熊澤隆樹ガバナー、第6グループ担当、谷内馨一ガバナー補佐、同事務局長、当クラブからクラブ会長、副会長、幹事の6人でクラブ幹事司会進行のもと午前10時より会長・幹事懇談会が行われ、同11時から同じくクラブ幹事司会により協議会が各委員長出席のもと開催されました。ガバナーからは、温かい御助言などを戴き終始和やかな雰囲気の中で終わらせて戴きました。

午後12時30分からガバナー、ガバナー補佐、同事務局長をビジターにお迎えし、今期第5回例会を開催し、ガバナーから講話を戴きました。地元クラブから選出されたガバナーでおられ、過去に何度か当クラブにメーキャップを戴きました。それ故に当クラブの実情を深くご理解しておられ、温かい励ましも戴きました。この先長い公式訪問の日程が続きます。ガバナーはじめ地区役員皆様のご健勝をクラブ会員一同祈念申し上げます。



由仁ロータリークラブ……8月11日(木)

熊澤隆樹ガバナー、大坂直人ガバナー補佐を迎えての公式訪問となりました。とても暑い日でしたが、会場は節電対策では無いのですがクーラーの設備が無い会場でしたのでガバナー、地区幹事の浜田さんには大変な公式訪問となったのではないかと会場選択の間違いを反省しております。

このような暑さのせいではないと思いますが会長・幹事会、クラブ協議会ともに熱気あふれる懇談会となりました。我がクラブの奉仕活動・CLP・会員増強の取り組みに対し、ご指導をいただきました。

例会ではRI会長の3つの強調事項を説明していただき、我がクラブ最大の懸案事項の会員増強についてご自身の経験を踏まえて話をしていただき会員一同改めて会員増強を確認いたしました。和気藹々の内に公式訪問は終了いたしました。

まだまだ続く公式訪問が無事に終了することを願っております。



千歳ロータリークラブ……8月18日(木)

8月18日、熊澤ガバナー、大坂ガバナー補佐、柴田地区幹事をお迎えし、ガバナー公式訪問が行われました。

会長・幹事会では、クラブ活動概要、直面する問題点などを報告、クラブ協議会では、各委員長から本年度の活動方針・重点的に取り組むべき点を報告し、熊澤ガバナーよりご指導を頂きました。

例会ではRI会長のテーマを基に講話され「思いやる心こそが会員や地域に対する奉仕の理想」と強調、当クラブ会長テーマ「人・地域に思いやる心」に共通するものがあるとの評価と今後の活動に対する期待と激励を頂きました。

熊澤ガバナーにはお忙しい中、当クラブが80年の長期育林事業としての「分収造林・ロータリーの森林」のご視察を頂き、ロータリアンの手で立派に育っている美林に驚嘆され、ロータリー活動として後世に残る事業として好評価を頂きました。

※ガバナーによる「ロータリーの森林」の現地ご視察は1995年12月15日に北村ガバナー以来、16年振り2度目となります。熊澤ガバナーに心から感謝します。



樹高10mを越えた「ロータリーの森林」前で記念撮影



## ロン・バートン氏、2013-14年度RI会長に

ロン D. バートン氏。米国オクラホマ州ノーマン・ロータリー・クラブ会員。会長指名委員会により、2013-14年度の国際ロータリー会長に選出されました。米国オクラホマ州、ノーマン・ロータリー・クラブのロン D. バートン氏が、指名委員会により2013-14年度国際ロータリー会長に選出されました。対抗候補者がいない場合、同氏は10月1日に会長ノミネーとなります。

「今はロータリアンとして一番やりがいのある時期」と話すバートン氏。「RI長期計画と未来の夢計画を実行していくにあたり、私たちが強みを生かしてさらに前進できると信じています。私のビジョンとは、一人ひとりのロータリアンが、ロータリアンであってよかったと思えるようにすること。長期計画と未来の夢はそれを可能にしてくれるはずです」

ロータリーが他の団体と違う点の一つは、高い倫理基準を推進していること、と話します。「これにより、一緒に活動をする人々からは、ロータリアンは信用に値すると確信してもらえます。私たちの多くは職業上で既に倫理規定をもっていますが、ロータリーの職業奉仕はそれにさらに加わる責任です。私たちはあらゆる場面で倫理的に疑いの余地がない行動ができるよう、標準以上の努力をする責任があるのです」

1979年にロータリアンとなったバートン氏は、現在、未来の夢委員会副委員長と米国ポリオ撲滅タスクフォースのメンバーを務めています。これまでにRI理事、ロータリー財団管理委員、管理委員会副委員長、国際協議会モデレーター、モデレーター補佐、グループ討論リーダー、地区ガバナーを歴任しました。このほかにも、2011年ニューオーリンズ国際大会委員会委員長、投資諮問委員会副委員長、職業奉仕委員会連絡担当理事、恒久基金米国アドバイザー、ロータリー財団地域コーディネーターを務めた経験もあります。また、ウィリアム B. ボイド2006-07年度RI会長のエイドでもありました。

バートン氏は、RI超我の奉仕賞、ロータリー財団功労表彰状、ロータリー財団特別功労賞、ポリオのない世界を目指す奉仕賞を受賞しています。

バートン氏は、2007年、オクラホマ大学財団会長の職を最後に引退しました。米国弁護士協会、クリーブランド郡弁護士協会、オクラホマ州弁護士協会の会員であり、オクラホマ州と連邦最高裁判所で弁護士を務める資格を有しています。地域社会でも活発に活動してきた同氏は、ノーマン公立学校財団の創設者兼元会長、ノーマン地域財団の創設者兼元理事です。米国ボーイスカウトでは、シルバー・ビーバー賞を受賞し、ラスト・フロンティア・カウンシルの会長も務めました。

バートン氏とジェットタ夫人には、2人のお子さんと3人のお孫さんがいます。

国際ロータリー・ニュース：2011年8月8日 記事：Ryan Hyland



### 2012-2013年度 細川好弘ガバナー・エレクト事務所開設のお知らせ

10月1日より、ガバナー・エレクト事務所を開設致しましたのでご案内申し上げます。  
今後ともご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

所在地 〒060-0042

北海道札幌市中央区大通西11丁目4大通藤井ビル7階 (2011-2012年度ガバナー事務所内)  
TEL (011) 207-2510 FAX (011) 207-2512 E-mail: rid2510@nifty.com  
執務時間 10:00~17:00 (土・日・祝日は休み)

なお、当事務所は2012年7月1日よりガバナー事務所となります。

## 新会員のご紹介 (敬称略)



江別RC  
西岡 学  
7月7日入会  
燃料販売



えりもRC  
鍵谷 俊一  
7月7日入会  
福社会



えりもRC  
渡部 泰  
7月7日入会  
昆布採取業



室蘭北RC  
米塚 豊  
7月12日入会  
板ガラス卸売業



江別RC  
中川 和昭  
7月21日入会  
電気工事



江別RC  
細川 直樹  
7月21日入会  
米穀販売



江別RC  
北野 サヨ  
8月4日入会  
葬儀業



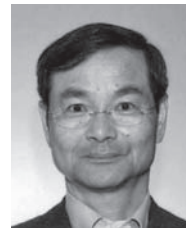
江別RC  
堀井 豪  
8月4日入会  
歯科医



静内RC  
谷本 亮  
8月10日入会  
歯科医院



静内RC  
小松 幹志  
8月10日入会  
循環器科医



苫小牧RC  
井上 尚久  
8月19日入会  
石油ガス開発



苫小牧RC  
小川 恵司  
9月2日入会  
ホテル

### 米山記念奨学会へのご協力に感謝申し上げます

- ◇米山功労者
- |        |               |       |
|--------|---------------|-------|
| 長沼RC   | 望月 良典 会員(1回)  | 7月11日 |
| 苫小牧北RC | 伊藤 長英 会員(40回) | 7月28日 |
| 伊達RC   | 黒野又四郎 会員(1回)  | 8月 4日 |
| 登別RC   | 遠藤 秀雄 会員(6回)  | 8月22日 |
- ◇米山功労クラブ
- |        |     |       |
|--------|-----|-------|
| 苫小牧北RC | 17回 | 7月28日 |
|--------|-----|-------|

### ロータリー財団へのご協力に感謝申し上げます

- ◇メジャー・ドナー
- |      |          |       |
|------|----------|-------|
| 小樽RC | 熊澤 隆樹 会員 | 8月 8日 |
|------|----------|-------|
- ◇マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
- |        |              |       |
|--------|--------------|-------|
| 札幌西北RC | 渡邊 葉子 会員(1回) | 7月29日 |
| 蘭越RC   | 志比川 武 会員(3回) | 7月29日 |
| 蘭越RC   | 佐藤 義久 会員(1回) | 7月29日 |
| 札幌北RC  | 前田 一人 会員(1回) | 8月26日 |
| 苫小牧北RC | 紺野 誠一 会員(7回) | 8月31日 |

## 2014-2015年度 ガバナー・ノミニー 候補者推薦のお願い

地区ガバナー 熊澤 隆樹  
地区ガバナー指名委員長 矢橋 温郎

2014-2015年度地区ガバナー・ノミニー候補者として適格な会員があり、地区ガバナー指名委員会の審議を希望する地区内クラブは、

12月1日必着にて、地区ガバナー指名委員長(地区ガバナー事務所気付)宛、文書(書式任意)をもってご推薦下さい。

なお、地区ガバナー・ノミニー資格条件については、国際ロータリー細則第15条第7節1項~5項及び第8節の資格条件に適合していることを要します。

[参考] 国際ロータリー細則第13条(ガバナーの指名と選挙)  
国際ロータリー第2510地区 地区ガバナー指名委員会規定  
(1998-1999年度地区年次大会決議第8号)



# バンコクの国際大会に皆で行こう!

RI国際大会推進委員会

委員長 **渡邊 恭久**

(滝川RC・PG)

今年度のロータリー国際大会は、2012年5月6日(日)からタイ・バンコクで開催されます。バンコクは、日本からも近く、おおよそ30年ぶりに日本からRI会長が指名され、その本番直前の晴れの舞台に登壇する田中作次国際ロータリー会長エレクトにエールを送れる印象的な大会でもあります。

ゴールデンウィーク明けの旅行スケジュールであります。地区内の多くの会員が参加されますようにと推奨をしご案内いたします。

未だ国際大会に参加されたことがない方には是非にと申し上げ、出会いと言うロータリーが持つ貴重なチャンスを体験をし、得難い国際大会の雰囲気をご存分に満喫してください。この度は、日本旅行(札幌東RC・西村会員)産経海外旅行(札幌北RC・斉藤会員)に企画をたてていただき、地区内会員への案内を依頼いたしました。どうぞご利用されますようお願いいたします。

尚 大会参加のためのコースを現在準備中です。

※詳しくはガバナー月信11月号を参照ください。

## 文庫通信



(288号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

### ガバナー月信と新着文献より

- |   |      |                    |
|---|------|--------------------|
| ◎ 「『現代社会とロータリー』-クラブと会員はどうあるべきか」         | 上野 操 | 2011 1p (D.2580月信) |
| ◎ 「ロータリーの綱領について」                        | 川野正久 | 2011 2p (D.2590月信) |
| ◎ 「『親睦と奉仕の調和』ロータリー思想の原点」                | 織田吉郎 | 2011 1p (D.2790月信) |
| ◎ 「『利己と利他の調和』の哲学-『東洋の実業倫理』」             | 亀井義弘 | 2011 2p (D.2670月信) |
| ◎ 「自他の関係と奉仕」                            | 桑月 心 | 2011 1p (D.2630月信) |
| ◎ 「地域に合った、オリジナルで独創的な活動をしよう『親睦活動月間を考える』」 | 崎山武夫 | 2011 1p (D.2610月信) |

上記申込先：ロータリー文庫

- |                           |                              |           |
|---------------------------|------------------------------|-----------|
| ◎ 「わかりやすいロータリー 改訂第4版」     | D.2650                       | 2011 70p  |
|                           | [申込先：淵上勝夫 FAX (0779)87-2560] |           |
| ◎ 「奉仕の原則と保全の法則 (1929年出版)」 | アーサーF シェルドン著 田中 毅訳           | 2011 103p |
|                           | [申込先：田中 毅 FAX (06)6491-9899] |           |



## 地区カレンダー (10月・11月)

10月 職業奉仕月間・米山月間		11月 ロータリー財団月間	
1 (土)		1 (火)	公式訪問 (北広島RC)
2 (日)		2 (水)	公式訪問 (札幌RC)
3 (月)		3 (木)	文化の日
4 (火)	公式訪問 (札幌セントラルRC)	4 (金)	
5 (水)	公式訪問 (恵庭RC)	5 (土)	第3グループIM (岩見沢) 米山学友会定時総会・懇親会 (札幌)
6 (木)	公式訪問 (苫小牧東RC)	6 (日)	
7 (金)	公式訪問 (札幌幌南RC)	7 (月)	
8 (土)		8 (火)	公式訪問 (伊達RC)
9 (日)		9 (水)	公式訪問 (室蘭東RC)
10(月)	体育の日	10(木)	公式訪問 (室蘭RC)
11(火)		11(金)	
12(水)		12(土)	
13(木)		13(日)	
14(金)	地区大会記念ゴルフ大会 (小樽)	14(月)	
15(土)	地区年次大会 (小樽)	15(火)	公式訪問 (苫小牧北RC)
16(日)	地区年次大会 (小樽)	16(水)	
17(月)		17(木)	公式訪問 (札幌東RC)
18(火)	公式訪問 (白老RC)	18(金)	
19(水)	公式訪問 (札幌真駒内RC)	19(土)	公式訪問 (札幌手稲RC)
20(木)	公式訪問 (岩見沢RC)	20(日)	長沼RC創立20周年記念式典 (長沼)
21(金)		21(月)	
22(土)	室蘭RC創立75周年記念式典 (室蘭)	22(火)	公式訪問 (札幌清田RC)
23(日)		23(水)	勤労感謝の日 ロータリー財団地域セミナー (大阪)
24(月)		24(木)	ガバナー会 第2回ガバナー・エレクト研修セミナー (大阪)
25(火)	公式訪問 (千歳セントラルRC)	25(金)	~26 (土) ロータリー研究会 (大阪)
26(水)	公式訪問 (余市RC)	26(土)	
27(木)	公式訪問 (滝川RC)	27(日)	
28(金)	第1840地区(ドイツ) GSEチーム送別会 (札幌)	28(月)	
29(土)		29(火)	公式訪問 (札幌西RC)
30(日)		30(水)	
31(月)	公式訪問 (札幌南RC)		

2011年10月のロータリーレート 1ドル78円



## 出席率・会員数

グループ	クラブ名	例会数	会員数				出席率
			2011.7.1	2011.8.31	増減	内女性	
1	深川	4	33	34	1	1	85.00
	羽幌	4	50	49	-1	1	77.67
	妹背牛	4	9	10	1	0	80.00
	留萌	4	44	44	0	3	76.89
	小計		136	137	1	5	79.89
2	赤平	4	29	29	0	0	74.00
	芦別	4	37	37	0	1	77.78
	砂川	4	48	52	4	0	94.03
	滝川	4	84	86	2	2	78.20
	小計		198	204	6	3	81.00
3	美唄	4	34	35	1	0	86.82
	江別	3	29	34	5	2	81.98
	江別西	4	25	25	0	3	96.00
	岩見沢	4	81	82	1	0	89.81
	岩見沢東	4	23	24	1	4	85.41
	栗沢	4	23	23	0	1	98.90
	栗山	4	27	27	0	2	96.96
	当別	4	28	29	1	0	83.53
	小計		270	279	9	12	89.93
4	札幌幌	4	115	126	11	0	97.22
	札幌あけぼの	3	15	15	0	2	100.00
	札幌はまなす	4	18	18	0	3	90.28
	札幌北	4	39	39	0	6	92.31
	札幌モーニング	4	47	47	0	0	76.66
	札幌西	4	53	52	-1	5	91.33
	札幌西北	3	31	31	0	4	96.50
	札幌手稲	3	35	35	0	2	86.67
	小計		353	363	10	22	91.37
5	札幌東	4	110	110	0	0	98.24
	札幌清田	4	19	19	0	5	100.00
	札幌幌南	3	51	52	1	0	100.00
	札幌真駒内	5	26	26	0	3	100.00
	札幌南	4	77	82	5	0	98.78
	札幌大通公園	4	8	11	3	1	63.60
	札幌セントラル	4	9	9	0	5	77.80
	新札幌	5	28	28	0	3	85.94
小計		328	337	9	17	90.55	
6	岩内	4	20	20	0	0	79.16
	倶知安	4	39	40	1	6	85.00
	小樽	4	66	70	4	0	89.51
	小樽南	3	72	75	3	2	96.96
	小樽銭函	3	20	20	0	2	86.67
	蘭越	4	8	10	2	0	100.00
	余市	4	42	42	0	4	86.30
	小計		267	277	10	14	89.09

8月出席率・  
会員増減数

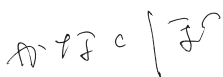
クラブ数	72クラブ
期首会員数	2,573人
当月末会員数(女性)	2,647人(116人)
増加会員数	74人
当月平均出席率	85.84%

グループ	クラブ名	例会数	会員数				出席率
			2011.7.1	2011.8.31	増減	内女性	
7	千歳	4	54	55	1	2	79.10
	千歳セントラル	4	32	32	0	1	79.69
	恵庭	4	47	46	-1	3	78.08
	北広島	4	12	13	1	0	90.39
	長沼	4	20	20	0	3	85.00
	由仁	4	9	9	0	1	75.00
	小計		174	175	1	10	81.21
8	えりも	4	22	24	2	1	94.79
	三石	4	15	15	0	2	73.30
	様似	4	23	23	0	1	82.00
	静内	5	69	71	2	0	69.69
	浦河	4	34	36	2	2	100.00
	小計		163	169	6	6	83.96
	9	伊達	4	56	56	0	0
室蘭		4	37	39	2	0	94.74
室蘭東		4	37	37	0	0	87.37
室蘭北		4	38	39	1	3	98.71
登別		5	32	32	0	1	84.38
洞爺湖		4	10	10	0	0	82.75
小計			210	213	3	4	88.05
10	函館	3	77	84	7	0	80.49
	函館亀田	4	39	39	0	4	87.93
	森	4	40	41	1	0	67.80
	七飯	4	14	14	0	0	82.14
	長万部	3	7	8	1	0	83.30
	函館セントラル	4	29	31	2	2	70.16
小計		206	217	11	6	78.64	
11	江差	4	11	11	0	1	84.09
	函館五稜郭	3	43	42	-1	0	97.46
	函館東	4	45	45	0	6	83.89
	函館北	4	23	24	1	0	94.56
	北斗	3	17	17	0	1	63.00
	松前	4	3	3	0	0	66.60
小計		142	142	0	8	81.60	
12	白老	4	28	29	1	1	71.80
	苫小牧	3	48	52	4	2	80.11
	苫小牧東	4	26	28	2	4	92.86
	苫小牧北	4	24	25	1	2	96.87
	小計		126	134	8	9	85.41
合計		2,573	2,647	74	116	85.84	



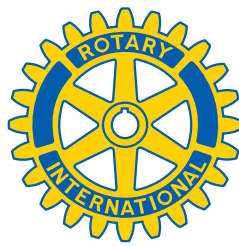
今月は手宮公園から小樽港を描いた絵ですが、これまでとは描き方が異なります。パステルと水彩で描きましたが、最初から赤を全面に出そうと決めておりました。実際の景色はこんなに赤かったわけではありませんが、私の気持ちが赤くしました。よく写真を撮ってきて絵を描く人がおります。私の場合はそれだとしても気持ちが薄らいでしまう為、現場で描くようにしています。

手宮公園は春は桜の名所であり、秋には栗ひろいで賑わいます。又小樽唯一の陸上競技場があり、中体連や高体連の競技が行なわれます。

小樽ロータリークラブ会長 金久保 兵士郎 作 



表紙絵：私の残したい小樽シリーズ  
「小樽港の朝」 HEISHIRO.K



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

**ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510**

**2011—2012**

**GOVERNOR**

**TAKAKI KUMAZAWA**